

第3学年 特別活動

議題「3Aオリジナルハッピー運動会をしよう」 学級活動（1）学級や学校における生活づくりへの参画

単元（題材）の目標

みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さを理解し、合意形成の手順や計画的な活動の方法を身に付けることができる。
(知識及び技能)

楽しい学級生活をつくるために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。
(思考力、判断力、表現力等)

楽しい学級をつくるために、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。
(学びに向かう力、人間性等)

指導のポイント

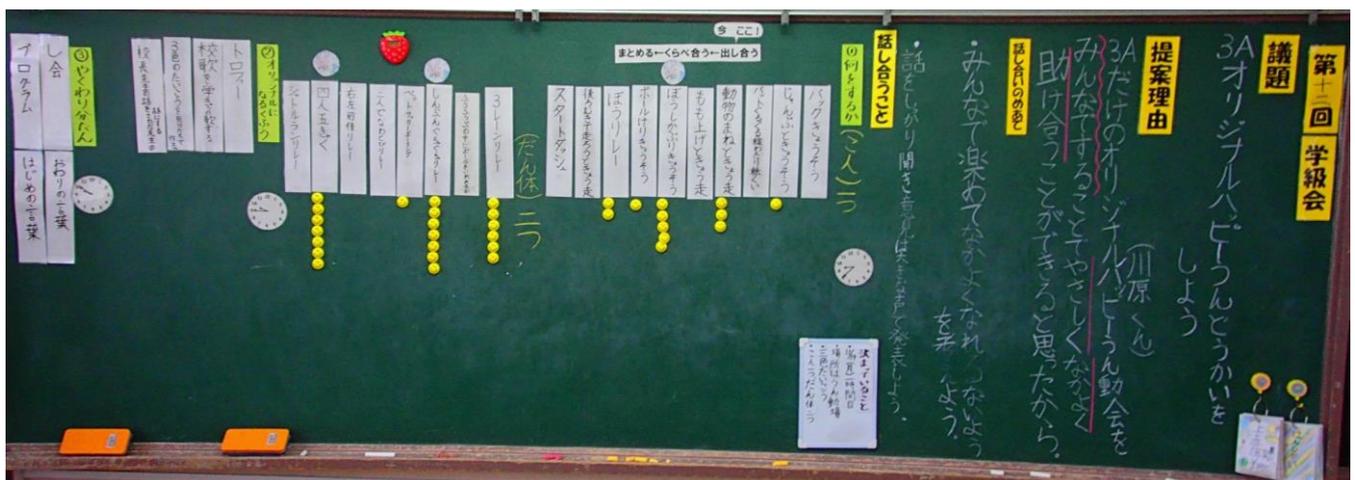
学級活動（1）の学級会では、児童の思いや願いを話し合いの中心に据えて行う。学級や学校生活の中から集団の課題を見だし解決するための方法や内容をみんなで話し合い、集団として合意形成を図り協力して実践し、よりよい生活や人間関係を築き、学校生活の充実と向上を図る。また、児童が提案理由を踏まえながら自分たちでよりよい合意形成ができるよう、教師は児童の発達の段階に応じた適切な指導・助言を行う。さらに、話し合いの中では「出し合う」「くらべ合う」「まとめる」の思考の流れにそって、児童自身が自主的に話し合いを進行していく。

今回の議題は「3Aオリジナルハッピー運動会をしよう」である。児童は今までに学級集会を数回行い自分たちで話し合い、準備し、実践できることの楽しさや満足感を味わっており、それが次回に向けての意欲付けとなっている。しかし、今までは集会の場所が教室や体育館であったため、「体を思いっきり動かしたい」という意見や「楽しかった運動会をもう一度自分たちの学級だけでしてみたい」という意見を合わせ、「3Aだけのオリジナル運動会を計画して、元気いっぱい思いっきり体を動かして楽しみたい。またオリジナル運動会をみんなですること、もっとやさしくなかよく助け合うことができると思ったから」という児童の思いから本議題が選定された。議題箱の中には「ハロウィンパーティーをしよう」「クリスマスパーティーをしよう」といった提案カードも入っていたが、それぞれの時期を考慮し、計画委員会の中で話し合う順番を整理した。

本議題は内容をイメージしやすいものであると考える。自分の思いや考えを発言しにくい児童には、事前に学級会ノートに自分の考えをまとめることによって、自信をもって発言できるように支援していきたい。また、「くらべ合う」場面では自己中心的な発言をするのではなく、提案理由や学級目標を常に意識しながら「自分もみんなも」楽しむことができる内容にしたい。友達の意見を最後まで聞き、つながりのある発言をしたり、折衷案を出して折り合いをつけたりしながらよりよい合意形成を図ってほしい。

本実践を通して、自分たちの力で学級をよりよくしようとする経験を重ね、互いのよさを発見しながら豊かなつながりのある集団に育ってほしい。

(板書例)



単元（題材）の指導計画

第3学年 学級活動年間指導計画				
月	学級活動（1単位時間の活動内容）			
	(1)の内容	(2)の内容	(3)の内容	・日常的指導 ☆児童会活動○学校行事
4月	<p>（第一学期議題例）</p> <p>◎学級の合言葉を決めよう ①どのような言葉を入れるか ②掲示の工夫</p> <p>◎一学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p>		<p>◇3年生になって（ア） 【指導のねらい】 みんなでなかよく力をあわせ、よりよい学級にしていこうとする意識をもたせる。</p>	<p>○始業式 ○入学式 ☆一年生を迎える会 ☆なかよしタイム ・日直や当番の仕事 ・朝の会と帰りの会の仕方</p>
5月	<p>◎学級よろしく会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇気持ちのよいあいさつ（ア） 【指導のねらい】 進んであいさつをしようとする態度を身に付けさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○春の遠足 ・気持ちのよい挨拶 ・交通安全に心がけよう ・忘れ物をなくそう</p>
6月	<p>◎学級の歌を作ろう ①もとの歌を何にするか ②どのような言葉を入れるか ③どのような工夫ができるか</p> <p>◎学級歌合戦をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇雨の日の過ごし方（ア） 【指導のねらい】 校内での安全で楽しい過ごし方を考えさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ☆ミニ集会 ・休み時間の過ごし方 ・虫歯予防と丈夫な体 ・安全な避難の仕方</p>
7月	<p>◎得意技発表会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇進んで学ぼう（ウ） 【指導のねらい】 興味のある学習について、さらに学ぼうとする態度を育てる。</p>	<p>☆なかよしタイム ・暑さに負けない体 ・夏休みの過ごし方</p>
9月	<p>（第二学期議題例）</p> <p>◎二学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p> <p>◎ギネス大会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇力を合わせて運動会（イ） 【指導のねらい】 運動会等の学校行事を通して、友達となかよく協力し合う態度を育てる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○運動会 ・運動会への参加の仕方 ・掃除の仕方と工夫</p>
10月	<p>◎〇〇先生ようこそパーティーをしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇当番の仕事（イ） 【指導のねらい】 自分の仕事に責任をもって役割を果たそうとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>☆なかよしタイム ○校外学習 ・図書室の使い方 ・目を大切に ・グループ学習について</p>
11月	<p>◎オリジナルハッピー運動会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇風邪の予防（ウ） 【指導のねらい】 風邪を予防し、健康で安全な生活ができるような態度を育てる。</p>		<p>☆なかよしスペシャル祭り ○ふたかみ感謝祭 ・外遊びの工夫 ・衣服の調節</p>
12月	<p>◎二学期思い出集会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇冬休みのくらし（ア） 【指導のねらい】 健康で安全な冬休みの過ごし方について考えさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○マラソン大会 ・耐寒駆け足と縄跳びの励行 ・避難訓練 ・冬休みの過ごし方</p>
1月	<p>（第三学期議題例）</p> <p>◎三学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p> <p>◎昔遊び大会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇きれいな教室（イ） 【指導のねらい】 掃除の大切さを考えとともに、自分たちの学校や学級をきれいにしようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>☆なかよしタイム ・今年のめあて ・寒さに負けない体</p>
2月	<p>◎第2回ギネス大会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇おいしい給食（エ） 【指導のねらい】 給食時のマナーを守り、バランスよく食べようとする態度を育てる。</p>		<p>☆なかよしタイム ・友達との協力</p>
3月	<p>◎メモリアルパーティーをしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇もうすぐ4年生（ア） 【指導のねらい】 4年生として、希望や目標をもって活動しようとする意欲をもたせる。</p>	<p>☆六年生を送る会 ☆なかよしタイム ○卒業式 ○修了式 ・一年をふりかえって ・作品、用具の整理とまとめ ・春休みの過ごし方</p>
年間時数 (35h)	内容(1) 24h 〈話し合い、実践を含む〉	内容(2) 6h	内容(3) 5h	

※学級会は1時間単位で行う話し合い活動であるため、単元を通した指導計画はありません。

展開例（本時）

本時の目標

学級のみinnでなかよく協力できる集会の内容を考え話し合うことができる。

児童の学習活動

⑩ 決まったことの発表 ⑪ 話し合いの振り返り ⑫ 先生の話 ⑬ 終わりの言葉	③ やくわり分たん	5分	人数が少ないところが ないかかくにんする	名前前マク ネット
	② オリジナルになる工夫	10分	かあれは聞く。 ・さんせい五で決める	
	① 何をするか	20分	が分かるようにする。 ・さんだん休、全口貝で することをつづつ決 ていく。	ペン マグネット じゆんび
⑥ めあての確認 ⑦ 決まっていることの確認 ⑧ 話し合いの順序の確認 ⑨ 話し合い				
① 始めの言葉 ② 学級の歌 ③ 計画委員の紹介 ④ 議題の確認 ⑤ 提案理由の説明				
⑥ めあての確認 ⑦ 決まっていることの確認 ⑧ 話し合いの順序の確認 ⑨ 話し合い				
⑩ 決まったことの発表 ⑪ 話し合いの振り返り ⑫ 先生の話 ⑬ 終わりの言葉				
⑩ 決まったことの発表 ⑪ 話し合いの振り返り ⑫ 先生の話 ⑬ 終わりの言葉				

だい千一かい 半きゅうかいのけいかく千一月(九)日(金) きょうく

児童の活動計画（計画委員会）

話し合いの順序

指導上の留意点

話し合い

① 何をするか（3つ）

② オリジナルになる工夫

③ 役割分担

- ・提案理由や話し合いのめあてを意識しながら集会の内容を考えるように助言する。
- ・必要に応じて意見を分類整理するなど話し合いを進めやすいようにする。
- ・実際に集会しているところをイメージし、必要な工夫を考えさせる。
- ・今までの経験をもとに役割を考え、分担できるようにする。

指導者の指導計画

話し合いの仕方

- ・話し合いは、5人程度の児童の司会グループ（司会、副司会、ノート書記、黒板）の進行によって行う。
- ・話し合いは「出し合う」「くらべ合う」「まとめる」の流れに沿って進行していく。
- ・指導者は話し合いの流れのなかで、必要に応じて発言をする。